

<懇親会感想>

○「大学で保護者会？」と、はじめは意外に思いましたが、保護者向けセミナーや就職に関する説明会、懇親会など、保護者会を通じて、大学や先生方からいろいろな情報を得ることができ、大変有意義で、保護者としてありがたく思っています。懇親会では、直接先生方や先輩の保護者の方からお話を聞く機会があり、長期の実習期間の体調管理や、国家試験、就職を見据えたスケジュールの立て方など、子供に伝えたい内容もたくさん得ることができました。

<看護学科3年>

○毎年保護者会定期総会、教育および就職に関する説明会の後に開催される懇親会ですが、この会ではそれまでのかしこまった形式の会議、説明とは違って変わって、ドリンクと軽食をいただきつつ、親しみ深く先生方とお話をすることができ、とても有意義な時間を過ごすことができます。今年も先生方に、親としての新たな悩みを聞いていただき、また、常日頃知ることのできない子供の大学での様子等をお聞きすることができました。さらには、この会がなければ出会うことのない他の保護者の方々との懇談もでき、とても貴重な機会でした。

保健医療技術学部はどの学科も最終関門としての国家試験受験を控えて、先生方の日々のご苦勞は計り知れないものがあると思います。そんな中、保護者に対しても様々な情報を共有していただき、とてもありがたく存じます。今後も引き続き子供の成長に向けて共に進んでいける、そんな安心感の持てる場として、ぜひ皆様方のご参加を希望いたします。

<臨床検査学科4年>

○懇親会は今回で4回目の参加となります。立食形式でのパーティですが、なんと言ってもここでの一番の目的は先生方や保護者の方との親睦です。4年に娘が在籍しておりますが、先生とは進路・就職活動のお話や、卒業研究のお話をさせていただきました。また、年1回しか会えませんが、保護者の方とも顔見知りとなり、昨年の実地研修の話や進路の事、お互いの子供の1年間の状況など話し合い、とても有意義な時間となりました。最後は、来年3月の卒業式で会いましょうと終わりましたが、これも懇親会あってのおかげです。本当にありがとうございました。

<臨床検査学科4年>